

国名が沢山出てきます。固有名詞の国名と一般名詞の区分けは語尾で判断しました。  
(例) **qollc&g** ナダクト国 (固有名詞) **qollccg** 統治の無い国 (一般名詞)

それぞれの国名はその国の特徴を表すように名付けられています。



pbatb qtsaumaab daqts batqtaab dapbatk bpaas nadafaatsb baqdaqtsb  
広い国は少ない指導者に全ての統治が集まり、豊かさは少ないのが全てだった。  
広さに応じた方向で交易が定まったのはナダフアアト国、バクアクツツ国だった。

bqtt da aumbatb bqtsb qtbasb sb sdar baatdaqb nadaqts aapab nadaqtsb sb  
古くない多くの希望は変化し、ブクト国、クトバ国は国になった。  
集めた農地に纏めた支配が統治の無い集まりとなり、幾らか流れ者のナダクト国となり国は、

natfsb btqtsb baasb qaasb nadaqtsb nadaqtsb batqaab aatqb saumb  
ナトフ国・ブクト国・ブアア国・クアア国・  
ナダクト国だった。ナダクト国は、生まれに従うだけで地域を加え跡継ぎとした。

aasaab bfaattqb bpaatsb kaasb bftsb fatb aattk dafttb dafaum sazi  
定まりが全てで新しく加えられた地域はブプアアト国・カアア国・  
ブフト国で、遠い国は加える方向で、貧しい国には豊かな希望を集められた。

nadafaab kaum bfttsb qttsb saatsb qaasb saatsb saumaid  
長期でない領地はブフツツ国・クアア国・  
スアアト国・クツツ国だったが、スアアト国には指導者の助けがあった。

(注)この「手稿」に書かれている「国」「家」は現在の概念とは違います。  
「国」は現在の村の様なもので、「家」はその内の数家族の集団と考えられます。  
また、「家」があるとはその集団の中に指導的な者が居る事も示しているようです。  
あの国には「家が無かった」という表現は、物理的に家が無い場合と、ボス (&a?) がいない  
ことを示す場合があります。



batstb pdaumaatsb nadaqttb                      aatqrsb bftb aaqaadas bpaatspb batpb batsb  
多く集まった国のプダウムアアト国や、統治の無い国のアアトクト国は新しい国だった。  
活発な幾らかの出入で、交易の加え集まった流れ人は、多くの流れ者がバット国となった。

paraasb qaatb bfttsb nadaqtdasb                      bqtsb aaqtsb nadaqtsb aatsb nadaqtsb  
プアラア国は小さい国で、ブフツツ国・ナダクトダ国・  
ブクト国・アアクト国・ナダクト国・アアト国も統治の無い国だった。

sair aatsb aaqab bfttsb umaasb                      nadaqtsb nadaqaum aatqtsb natsarazi  
栄光はアアト国にあったが人が離れた。自立の無い国はウムアア国だった。  
ナダクト国は無自立希望で、アアトクト国はそれぞれのボスが有能だった。

nadaqttsb daqtsb aatqtsb aatsb                      aaqatdasb aatqaum sand aatdadaum daqtsb  
ナダクツツ国・ダクト国・アアトクト国・アアト国・  
アアクアトダ国は少しの希望を増やした。国土に小さな家を増やしたのはダクト国だった。

kbadaq batsb natqaasb saatsaumsb                      bqtsb nadaqttsb nadaqtsb nadaqts  
後に自立に従ったのはバット国・ナトクアア国・スアアスアウム国・  
ブクト国・ナダクツツ国・ナダクト国で、統治のない集りだった。

bqtdasb qttsb aatqttsb aadaqts  
ブクトダ国・クツツ国・アアトクツツ国は幾らかの統治の集まりだった。